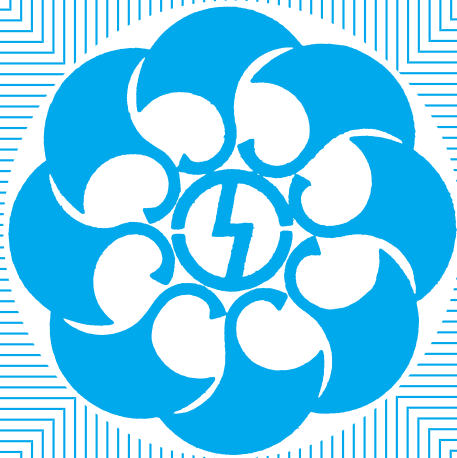


会 報



社団法人 神奈川県空調衛生工業会

第107号



目 次

第43回定期総会	1	
平成22年度補充役員選出	4	
平成21年度後期経営幹部研修会	研修委員会	5
平成21年度技術研修見学会	技術委員会	6
石綿特別教育修了者に対する「保護具の使用方法等の科目の第1回追加講習会」	安全委員会	7
労働安全衛生規則の改正に伴う「第1回足場点検実務者研修会」	安全委員会	8
(社)日本空調衛生工事業協会 第62回通常総会	9	
定例理事会議事報告(2月・3月・4月・5月・6月)	10	
新役員紹介	12	
親睦会報告	12	
会員消息	13	
編集後記	14	

第43回定期総会



川本会長 挨拶

【定期総会】

当工業会の第43回定期総会が5月14日(金)ロイヤルホールヨコハマ4階「エリゼの間」で開催されました。

総会は定刻の午後2時に司会の三澤理事から、出席者が定足数を満たし総会が成立することの報告があり、川本会長の挨拶により開会しました。

川本会長は挨拶の中で、「今週の火曜日、5月11日にトヨタ自動車は3月期連結決算を発表し、営業利益1,475億円となり2期ぶりに黒字となったという記事がありました。これは、グループ全体で取組んだ約1兆円のコスト削減効果が原動力となったとのことですが、この内訳は5,200億円の原価改善と4,700億円の固定費削減によるものだそうであります。そして、その翌日主力組み立て車両工場を休止し、生産ラインの再稼働時期を当初計画の2011年末から2013年内に延期する方針を明らかにしたというような記事が掲載されました。改めてここで景況感を論ずるつもりはありませんが、大企業製造業において堅調な新興国経済を背景に輸出と生産の増加が続く、企業収益の改善傾向は鮮明になっているのは、日銀の短観等からも明らかであります。」と述べられ、続けて「しかしながら、一面その主要因たるものは、原価改善つまりコストカット

そして固定費削減つまりリストラによるものがあります。ですから、収益の急回復が設備投資や雇用などには結びついていません。さらに、企業が設備投資に慎重なのは大幅な需要不足で、設備の過剰が解消されないためでもあります。そして、外需主導の回復は我々中小企業にはなかなか波及しにくく大企業と比べて回復基調はきわめて鈍いものとなっております。非住宅系投資、住宅系投資を問わず民需は当面期待できないものと思われまます。」と述べられ、さらに続けて「今年の新年賀詞交換会でご招待させて頂いた多くの行政関係者を前に私は冒頭こう申し上げました。我が国経済そして地方経済再生のためには、供給側に立った経済政策ではなく需要側に立った経済政策つまり企業を元気にさせる経済政策を早急に実行してもらわなければならない。是非とも内需主導の経済政策を実行していただきたい。そして、なおかつ、民間設備投資言い換えれば民需が立ち上げられない状況下、即効性の高い公共事業言い換えれば官需を財源を選択そして集中しつつ効率と経済波及効果の高いものを厳選して執行し社会資本整備を進めていただきたい。とご挨拶をさせて頂きました。この点を今後も強く継続的に訴えてまいりたいと思います。そのためにも従前より申し

上げている様に、我々は今まで社会資本の整備を通して社会・地域に貢献してきた企業・業界だという自信と誇りを持ち続け、社会的責任を十二分に果たし、さらなる社会的信用を得るためにも経営力そして技術力を向上させるための自助努力を業界としても企業としても怠ってはいらないと思います。本日平成22年度の事業計画をお諮りするわけですが諸事業を通して社会的責任を意識した行動に徹するとともに我々自らがコンプライアンスの一層の浸透を図り適正工期を確保し片務性の是正を目指し、品質の確保と適正価格での受注に努めることが極めて重要だと考えます。是非ともこれらを実行していきたいと思っております。」と述べられ、最後に「本日もご参集いただきました会員企業の皆様方の益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げます」との挨拶がありました。

次に議事に入り、議長に当工業会会長である川本工業(株)の川本社長を選出し、以下の議案について各担当役員から提案理由等の説明があり、逐次審議の結果、全議案が満場一致で可決承認されました。

議事

- 第1号議案 平成21年度事業報告について
- 第2号議案 平成21年度決算報告及び監査報告について
- 第3号議案 平成22年度事業計画案について
- 第4号議案 平成22年度入会金及び会費分担額案について
- 第5号議案 平成22年度収支予算案について
- 第6号議案 総会議決文書中監督官庁の指示による字句の修正に関する付帯決議案について
- 第7号議案 役員補充選出について

役員を選出については、現理事1名及び監事1名の辞任に伴い、新たに理事1名、監事1名を選出しました。(※新任の理事、監事については、後頁の「新役員紹介」で、プロフィールをご紹介させていただきました。)

以上をもってすべての議事を終了し、中村副会長の閉会の辞により閉会しました。

【表彰式】

総会に引続いて、同会場で、鈴木理事の司会により、表彰式が行われ、各受彰者に川本会長から賞状と記念品が贈られました。また、次に公立工科・工業高等学校現場実習生受入れ事業所に対する記念品の贈呈と平成21年度の技術研修見学会協力事業所に対する感謝状の贈呈が行われました。

この後、川本会長から各受彰者の方々に対して、祝辞とお礼の言葉があり、最後に受彰者を代表して、三沢電機(株)の小宮 均氏から「受彰者を代表して一言お礼を申し上げます。本日は私どもに対し栄えある表彰を賜り誠に有難うございます。名誉あるこの彰は受彰者全員が長年業務に対して誠心誠意精一杯の努力をしてきた賜物であります。今後もこの受彰の感激を忘れることなく、一層の精進をしていく所存であります。また、これからも皆様様のより一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。」との謝辞が述べられました。

【懇親会】

定期総会・表彰式等終了後、3階「セレナーデの間」で、有井理事の司会により懇親会が行われ、川本会長の開会挨拶の後、顧問の佐藤祐文横浜市議員、新堀典彦県議会議員からの祝辞と顧問の菅義偉衆議院議員からの祝電披露に続き、大須賀相談役の乾杯の発声で祝宴に移り、正会員、賛助会員等150余名の出席者が懇親を深め、山本副会長の閉会挨拶をもってお開きとなりました。



〔特別功労者表彰〕（小委員会委員）

株式会社光電社 石田 哲也



(株)光電社 石田 哲也氏

〔会員表彰〕

株式会社小松工業 小松 恵三
 株式会社日設 吉村 正孝
 南設備工業株式会社 浜中 守紀



(株)小松工業 殿



(株)日設 殿

〔会員事業所役員表彰〕

相模設備工業株式会社 河原 一郎



相模設備工業(株) 河原 一郎氏

〔記念品贈呈〕（平成21年度「公立工科・工業高等学校
 現場実習生受入れ」協力会員会社）

川本工業株式会社 川本 守彦
 高砂熱学工業株式会社 中村 章
 三沢電機株式会社 三澤 漸
 山本電気水道株式会社 山本 正寿

〔会員事業所従業員表彰〕

エルゴテック株式会社	横山 順二
川本工業株式会社	川口 孝信
川本工業株式会社	駒澤 博二
川本工業株式会社	友田 政治
川本工業株式会社	渡辺 正伸
株式会社光電社	白岩 毅
株式会社光電社	鈴木 康之
株式会社光電社	関沢 登
斎久工業株式会社	田村 英樹
相模設備工業株式会社	勝野 学
太建工業株式会社	飛田 真良
三沢電機株式会社	小宮 均
三沢電機株式会社	島田 健治
三沢電機株式会社	宮川 利男
山本電気水道株式会社	大沢謙一郎
山本電気水道株式会社	鈴木 茂雄
山本電気水道株式会社	成田 義明
山本電気水道株式会社	鎗田 勉
株式会社ヨコレイ	福田 耕士



太建工業(株) 飛田 真良氏



三沢電機(株) 小宮 均氏

〈代表謝辞〉

〔感謝状贈呈〕

（平成21年度「技術研修見学会」協力事業所）
 みなとみらい二十一熱供給株式会社 渡邊 浩志



みなとみらい二十一熱供給(株) 殿

平成22年度補充役員選出

平成22年5月14日(金)開催の第43回定期総会において、平成22年度の補充役員2名が選出されました。選出後の新役員の方々は次のとおりです。

会長	川本 守彦	川本工業(株)
副会長	清水 利治	(株)ミノル設備工業
〃	山本 正寿	山本電気水道(株)
〃	中村 章	高砂熱学工業(株)
専務理事	大橋 康弘	(社)神奈川県空調衛生工業会
理事	佐藤 正彦	正和工業(株)
〃	山根 博正	山羽工業(株)
〃	築地 正明	(株)光電社
〃	東軒 嘉臣	熱研プラント工業(株)
〃	小堀 創	興和工業(株)
〃	有井 清	(株)ヨコレイ
〃	大内 俊英	文化興業(株)
〃	鈴木 守	日宝工業(株)

理事	中村 憲一	新菱冷熱工業(株)
〃	三澤 隆	三沢電機(株)
〃	関 眞竹	東洋熱工業(株)
〃	松竹 眞	(株)朝日工業社
〃	山本 和夫	須賀工業(株)
〃	小畑 徹	ダイダン(株)
〃	石田 創	エルゴテック(株)
〃	大原 宏彦	三機工業(株)
監事	妹尾 義孝	興信工業(株)
〃	後藤 守利	カナレイ(株)
〃	奥津 勉	公認会計士・税理士 奥津勉事務所
相談役	大須賀 洋	(株)光電社
〃	五十嵐一喜	日宝工業(株)
〃	堀口 春雄	東海気熱(株)



平成21年度後期経営幹部研修会開催

中小建設業の経営戦略講座

「利益の源泉を見つけ、進むべき方向性を明確にしよう」で講演
研修委員会



山下 宏道 講師

平成21年度の後期経営幹部研修会が平成22年3月3日(水)午後2時から ホテル横浜ガーデンにおいて開催されました。

今回の研修会は、会員企業の経営に資するため、(株)建設経営サービスコンサルティング事業部 主席コンサルタント山下宏道氏を講師に招いて講演が行われ、(社)神奈川県電業協会からの参加も得て、39名が受講しました。

開講に先立ち、川本会長から主催者を代表して本研修会の意義等について挨拶があり、続いて山下講師よりテキストに基づく講演が行われました。

なお、本研修会は、横浜市の建設関連産業活性化支援事業に伴うアドバイザー派遣制度要綱第5条第4項の規程に基づくアドバイザー派遣事業に指定されています。

講演

テーマ

中小建設業の経営戦略講座

～利益の源泉を見つけ、進むべき方向性を明確にしよう～

講師 (株)建設経営サービス
コンサルティング事業部
主席コンサルタント 山下 宏道氏

内容 (概要)

厳しい話題にはことかかない建設業界ですが、後ろ向きな話を幾らしても光明が射してくることは決してありません。生き残るためには、進むべき方向性を定め、利益を生む事業(顧客)に集中的に経営資源を投下し、適正な利益を計上できる体制を整える必要があります。

本講習会では、規模の大小ではない、持続可能な建設企業となるためにやるべきことについて解説しました。

(主な項目)

- 1 生き残るための経営戦略
- 2 経営資源の棚卸し
- 3 利益の源泉の把握
- 4 進むべき方向性の明確化
- 5 事例研究(事業(顧客)構造の見直しにより体質強化を実現etc)

平成21年度技術研修見学会 ～みなとみらい二十一熱供給株～ 技術委員会



技術委員会主催の平成21年度技術研修見学会が平成22年2月19日(金)に横浜市西区にあるみなとみらい二十一熱供給株で実施されました。

今回の参加者は正会員38名(15社)、賛助会員9名(5社)、計47名(30社)でした。

地域熱供給(地域冷暖房)システムは神奈川県内において、このみなとみらい地区の他に横浜ビジネスパーク、横浜駅西口、横浜市港北地区等がありますが、みなとみらい二十一熱供給株は、計画区域186ha、計画人口20万人を誇るみなとみらい21地域内の冷暖房・給湯に利用する冷水・蒸気を集中・効率的に管理する地域熱供給システムを運営し、同地区の環境負荷の低減、安全・快適な街づくりに貢献している企業であり、最終想定能力として、

冷房：85,510RT 暖房：490.6t/h

の熱源を供給する予定になっています。

今回は同社のセンタープラント、第2プラントおよび共同構内の一部を見学させていただきました。



見学は、はじめに会議室にて同社常務よりのご挨拶の後、ビデオ・パンフレット及びパワーポイントを利用しての地域熱供給システムの概要説明及び環境問題や街づくりに於ける地域熱供給システムのメリット等の説明をしていただきました。

その後、場内見学では今回、50名近い参加者であったこともあり、全体を2班に分け各々の班に説明の方が2名付いてくださり、同社の誇る大規模潜熱蓄熱システムや導管連系、集中監視システム、世界最大電動ターボ冷凍機等を見学させていただきました。

参加者は、大規模熱源システムの制御や省エネルギー制の説明を受けながら各施設を見学し、大型機器の搬入・設置状況などを興味深く見学させていただきました。

最後に、今回の技術研修見学会にご協力をいただいたみなとみらい二十一熱供給株の方々にお礼を申し上げ、散会となりました。

(技術委員会 R・M記)



石綿特別教育修了者に対する 「保護具の使用方法等の科目の第1回追加講習会」 安全委員会



安全委員会では、石綿特別教育修了者に対する「保護具の使用方法等の科目」の追加講習会を、平成22年1月22日(金)に万国橋会議センターで37名(13社)の受講者を対象に開催いたしました。

平成21年4月1日施行の改正石綿障害予防規則では、石綿特別教育の内容が追加となり、この追加教育を受講しませんでしたとみなされなため、過去に石綿特別教育を修了した方に対して、追加の教育が必要となりました。

受講対象者は、平成21年3月31日以前に石綿特別教育を修了した方を対象とし、その主な教育内容は、平成21年4月に改正された石綿障害予防規則に基づき「保護具の使用方法」等を中心に行いました。

開講に先立ち、小堀安全副委員長より挨拶のあと、加藤講師より最近の災害事例、注意点、対応等について講義が行われました。又、保護

具メーカーより石綿対策呼吸用保護具について講義がありました。

講義終了後、当日受講した内容を再確認するうえで受講者全員が石綿取扱い作業に関する簡単な筆記試験に取り組み、閉講挨拶のあと、午前の講義をすべて受講した受講者に対して「特別教育修了証」が交付され、当日の講習会を終了しました。

なお本講習会には、特別教育用テキスト「建築物等の解体・改修工事等における石綿障害の予防」、「石綿対策呼吸用保護具のカタログ」、「実物の石綿対策用保護具(マスク)」が使用されました。

[メーカー協力：興研株式会社]
(安全委員会 M.S記)

＜^{かとうひさき}加藤久貴講師のご紹介＞

- ・川本工業株式会社 安全品質管理室 副室長
- ・職長・安全衛生責任者教育講師
(リスクアセスメント研修)
- ・石綿取扱い作業従事者特別教育講師



小堀 安全副委員長 挨拶



加藤 久貴 講師

労働安全衛生規則の改正に伴う 「第1回足場点検実務者研修会」 安全委員会



安全委員会では、労働安全衛生規則の改正に伴う「第1回足場点検実務者研修会」を、〔建設業労働災害防止協会 神奈川支部〕から講師を招いて、平成22年1月22日(金)に万国橋会議センターで43名(10社)の受講者を対象に開催いたしました。

(振替受講:1月26日(火) 波止場会館 10名(※重複4社))

[受講者合計 53名(10社)]

足場からの墜落防止措置等に関し、労働安全衛生規則が改正され、平成21年6月1日から施行されました。

同規則の改正に伴い、足場の点検が強化され、足場を点検する者については、足場の組立て等作業主任者能力向上教育の修了者等十分な知識・経験を有する者を指名することが求められています。

そこで、建設工事の施工管理実務に従事されている方に同規則の改正の主要部分である足場の点検・記録等が十分実施できる知識・能力を習得していただくため、「施工管理者等のための足場点検実務者研修会」を開催いたしました。

開講に先立ち、小堀安全副委員長より挨拶のあと、建災防選任講師 山内 祥嗣講師より「災害事例と関係法令」、「足場組み立て等の安全施工と保守管理」について講義が行われました。講義の内容は、旧規則から新規則の変更された理由も含め説明していただき、実務に即した内容

で、現場での足場点検に大変役立つ講習であると感じました。

なお本講習会には、能力向上教育用テキスト「足場の組立て等作業の安全」が使用されました。
(安全委員会 M.S記)

＜^{やまうちよしつぐ}山内祥嗣講師のご紹介＞

- ・建設業労働災害防止協会 神奈川支部 専任講師
- ・作業主任者技能講習
(足場・型枠・地山土止め・鉄骨・玉掛他)
- ・特別教育(石綿・研削といし等)
- ・職長・安全衛生責任者教育
(リスクアセスメント導入)
- ・現場管理者統括管理講習()
- ・施工管理者のための足場点検実務者研修
- ・その他能力向上教育



山内 祥嗣 講師

(社)日本空調衛生工事業協会 第62回通常総会



(社)日本空調衛生工事業協会は5月26日(水)東京の「帝国ホテル」で第62回通常総会を開催し、21年度事業報告・会計決算報告、22年度事業計画案・収支予算案などを審議するとともに、22年度業界実践スローガン(別記)を決議しました。

次いで、第34期(平成21・22年度)役員の新選任が行われ、新会長に有馬修一郎氏(三機工業㈱)が就任されました。

なお、当工業会からは、川本会長、清水・中村副会長ほか役員4名が出席しました。

平成22年度 業界実践スローガン決議

われわれ空調衛生工事業は、快適空間の創出と地球環境の保全を担う産業としての誇りを持ち、優れた技術と品質の確保及び「顧客満足度の向上」を最大の目的として、市場環境変化に対応する経営改革に取り組むとともに、一致団結して次のスローガンの実践にあたろう。

1. 地球環境の保全、省エネルギー等に積極的に取り組み、低炭素社会づくりに努めよう
2. 法令の遵守と企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう
3. 空調衛生設備の重要性と「直接発注(分離発注)」を強くアピールし、「機械設備一式工事」の実現を目指そう
4. 適正な価格・工期での受注を推進し、品質・安全と適正な施工体制の確保に努めよう
5. 未来を担う技術者・技能者の確保・育成と、業界の地位向上に努めよう

以上決議する。

平成22年5月26日

社団法人 日本空調衛生工事業協会
第 62 回 通 常 総 会

定例理事会議事報告(2月・3月・4月・5月・6月)

2月定例理事会

平成22年2月12日(金)午後2時から第450回定例理事会が開催されました。

その議事事項の要旨は次のとおりです。

1. 平成22年度収支見通し、事業方針並びに予算編成方針(案)について
中村副会長兼総務委員会委員長から、大橋専務理事に対して、平成22年度収支見通し、事業方針並びに予算編成方針(案)について資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、原案のとおり承認されました。
2. 第43回定期総会までのスケジュール(案)について
中村副会長から、大橋専務理事に対して、第43回定期総会までのスケジュール(案)について資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、協議の結果、原案のとおり進めることで承認されました。
3. 平成23年新年賀詞交換会について
大橋専務理事から、当工業会の平成23年新年賀詞交換会は、他の友誼団体の予定と重ならない平成23年1月14日(金)午前11時から、ホテル・ニューグランドで開催することとした旨の発言があり、承認されました。

3月定例理事会

平成22年3月12日(金)午後2時から第451回定例理事会が開催されました。

その議事事項の要旨は次のとおりです。

1. 平成21年度収支決算見込みについて
中村副会長兼総務委員会委員長から、大橋専務理事に対して、平成21年度収支決算見込みについて資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、了承されました。
2. 平成22年度各委員会事業計画(案)について
中村副会長から、大橋専務理事に対して、平成22年度各委員会事業計画(案)について資料説明が求められ、専務理事が各委員会委員長から提出された事業計画(案)により説明を行った後、原案のとおり承認されました。

4月定例理事会

平成22年4月9日(金)午後2時から第452回定例理事会が開催されました。

その議事事項の要旨は次のとおりです。

1. 第43回定期総会提出議案について
中村副会長兼総務委員会委員長から、大橋専務理事に対して、第43回定期総会議案書案について資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、審議の結果、承認されました。
2. 第43回定期総会等の運営について
中村副会長から、大橋専務理事に対して、第43回定期総会等の運営について資料説明が求められ、専務理事が資料により説明を行い、了承されました。
3. 日空衛通常総会の出席者について
大橋専務理事から、平成22年5月26日(水)午後3時から帝国ホテルで開催される日空衛通常総会に、出席予定者として、あらかじめ会長から指名のあった、正副会長、各委員長、専務理事の出席をお願いしたい旨の発言があり、了承されました。
4. 工業会「顧問」の交代について
川本会長から、関貞彦顧問の辞任に伴い横浜市議員の自民党横浜市連幹事長の佐藤祐文氏を後任顧問としたい旨の提案があり、了承されました。

5月定例理事会

平成22年5月14日(金)午後1時20分から第453回定例理事会が開催されました。

その議事事項の要旨は次のとおりです。

1. 第43回定期総会等の運営(確認)について
大橋専務理事から、資料により、第43回定期総会等の運営について確認があり、了承されました。
2. 補充役員候補者及び会の執行体制について
川本会長から、理事1名及び監事1名の辞任に伴う補充役員候補者及び会の執行体制(案)について提案があり、出席者全員がこれを承認しました。

6月定例理事会

平成22年6月18日(金)午後2時から第454回理事会が開催されました。

その議事事項の要旨は次のとおりです。

1. 公立工業高校現場実習生の受入れについて
大橋専務理事から、資料により、本年度は県立藤沢工科高等学校総合技術科第2学年約45名の実習生を会員企業4社が受入れに協力したい旨の説明があり、了承されました。
2. 行事日程について
大橋専務理事から、7月定例理事会、来年の定期総会の日程等について説明があり、了承されました。



会の執行体制

●理事 (21名)

会長 川本守彦(川本工業(株))
副会長 清水利治(株)ミノル設備工業<特命事項>
副会長 山本正寿(山本電気水道(株))<企画政策・研修・渉外担当>
副会長 中村章(高砂熱学工業(株))<総務・財務・情報・技術・安全担当>
専務理事 大橋康弘(社)神空衛<兼事務局長>
委員会担当理事 理事(各委員会正副委員長)

●監事 (3名)

妹尾義孝(興信工業(株))
後藤守利(カナレイ(株))
奥津勉(公認会計士・
税理士奥津勉事務所)

●相談役 (3名)

大須賀洋(株)光電社
五十嵐一喜(日宝工業(株))
堀口春雄(東海気熱(株))

●委員会

委員会名	委員長(理事)	副委員長(理事)		副委員長(理事外)
総務	(兼)中村章(高砂熱学工業(株))	山根博正(山羽工業(株))	山本和夫(須賀工業(株))	
財務	築地正明(株)光電社			
企画政策	(兼)山本正寿(山本電気水道(株))	三澤隆(三沢電機(株))	小畑徹(ダイダン(株))	
渉外	有井清(株)ヨコレイ	東軒嘉臣(熱研プラント工業(株))	関眞竹(東洋熱工業(株))	古屋重行(川本工業(株))
研修	鈴木守(日宝工業(株))	石田創(エルゴテック(株))		
情報	佐藤正彦(正和工業(株))	中村憲一(新菱冷熱工業(株))		
技術	大内俊英(文化興業(株))	松竹眞(株)朝日工業社		奥田真三(新菱冷熱工業(株))
安全	小堀創(興和工業(株))	大原宏彦(三機工業(株))		

新役員紹介

どうぞよろしくお祈いします



理事 ^{おおほら ひろひこ} 大原 宏彦
三機工業株式会社
昭和26年6月18日生まれ
山形大学工学部卒業
平成21年7月 理事横浜支店長
趣味 スポーツ、読書



監事 ^{ごとう もりとし} 後藤 守利
カナレイ株式会社
昭和33年7月24日生まれ
相模工業大学電子科卒業
平成3年7月 代表取締役
趣味 ゴルフ、音楽鑑賞、ギター

親睦会報告

◎平成21年度麻雀大会



渉外委員会主催の麻雀大会が、平成22年2月19日(金)に麻雀荘「紫」において16名が参加して行われました。成績は次のとおりです。

優勝 加藤 正明氏
〔エルゴテック(株)〕

優勝 加藤 正明〔エルゴテック(株)〕
準優勝 加藤 和彦〔東都熱工業(株)〕

◎平成21年度後期ボウリング大会



渉外委員会主催の後期ボウリング大会が、平成22年3月17日(水)に若葉ハイランドレーンにおいて18名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優勝 後藤 守利氏
〔カナレイ(株)〕

優勝 後藤 守利〔カナレイ(株)〕
準優勝 松浦 民法〔東京ガスエネットワーク(株)〕
ベストクロス賞 後藤 守利〔カナレイ(株)〕
ハイゲーム賞

◎平成21年度釣大会



渉外委員会主催の釣大会が平成22年3月26日(金)に金沢漁港「三春丸」において7名が参加して行われました。成績は次のとおりです。

優勝 栢沼 則夫氏
〔(株)西原衛生工業所〕

優勝 栢沼 則夫〔(株)西原衛生工業所〕
準優勝 無藤 常夫〔文化興業(株)〕
大物賞 近澤 高志〔須賀工業(株)〕

◎平成22年度前期ゴルフ大会



優勝 関本 文彦氏
〔(株)テクノ菱和〕



平成22年度「前期ゴルフ大会」
参加者の皆様

渉外委員会主催の前期ゴルフ大会が、平成22年5月21日(金)に横浜カントリークラブにおいて34名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優勝 関本 文彦〔(株)テクノ菱和〕
準優勝 川辺 隆士〔新晃工業(株)〕
ベストクロス賞 森部 等〔鷹羽工業(株)〕

会員消息

《正会員》

株式会社 アクトエンジニアリング

変更年月	変更事項		新	旧
平成22年2月	社名		株式会社 アクトエンジニアリング	設備メンテナンス 株式会社
	本社	代表者	代表取締役 川本 守彦	代表取締役 村上 純一
		〒	〒231-0825	〒231-0026
		所在地	横浜市中区本牧間門19-1	横浜市中区寿町2-5-1
		TEL	045-622-8550	045-662-1982
	FAX	045-622-3870	045-641-8184	

新日本空調 株式会社

変更年月	変更事項		新	旧
平成22年2月	本社	代表者	代表取締役社長 高橋 薫	代表取締役社長 岡本 隆裕

須賀工業 株式会社

変更年月	変更事項		新	旧
平成22年4月	横浜支店	事業所責任者	横浜支店長 福原 保豊	執行役員横浜支店長 山本 和夫

大成温調 株式会社

変更年月	変更事項		新	旧
平成22年4月	横浜支店	事業所責任者	横浜支店長 今井 康之	横浜支店長 五十子 邦彦

大成設備 株式会社

変更年月	変更事項		新	旧
平成22年3月	神奈川支店	〒	〒231-0033	〒220-0012
		所在地	横浜市中区長者町6-96-2 (横浜第2有楽ビル4階)	横浜市西区みなとみらい3-6-3 (MMパークビル4階)
		TEL	045-250-5285	045-228-2636
		FAX	045-250-5286	045-228-2637

高砂熱学工業 株式会社

変更年月	変更事項		新	旧
平成22年4月	本社	代表者	代表取締役社長 大内 厚	代表取締役社長 石田 栄一

東洋熱工業 株式会社

変更年月	変更事項		新	旧
平成22年4月	横浜支店	事業所責任者	執行役員横浜支店長 佐藤 正治	執行役員横浜支店長 関 眞竹

《賛助会員》

株式会社 清康社

変更年月	変更事項		新	旧
平成22年4月	本社	代表者	取締役社長 横田 憲一	取締役社長 松村 正司

編集後記

過ごし易かった季節も過ぎ、いよいよ本格的な夏が始まります。

近年は、夏の風物詩『クールビズ』が定着してきました。

『クールビズ』は、環境省が提唱して平成17年にスタートしました。

その3年前の平成14年には横浜市が、夏の執務はノー上着・ノーネクタイを基本とする取り組みを始め、平成15年には、この運動を神奈川県・横浜市共同で推進することを提案し、知事、市長自らが、「夏至から秋分の日まで」を軽装（ノー上着・ノーネクタイ）で過ごし、県下の自治体や企業にも冷房設定温度28℃厳守での省エネルギーを呼びかけました。

神奈川発信である夏のライフスタイルという事を再認識し、暑い夏を快適に過ごすための生活の知恵や工夫を活かし『クールビズ+α』でより一層エコな夏をすごしてみても如何でしょうか。

また、熱中症が発生しやすい季節です。会員の皆様におかれましてはこまめな水分補給や塩分補給をし、体調管理に十分心がけて下さい。

(E.A)



『全国安全週間』ポスター（2枚）を正会員に配付しました。（安全委員会）

今までもこれからも、水と空気で、未来を創る。 **TERAL**

**コンパクト、施工性は
そのままに性能がアップしました。**



直結加圧形ポンプユニット

MC4

直結加圧形ポンプユニット



(社)日本水道協会認定品



テラル株式会社 www.teral.net

東京支社 / 〒112-0004 東京都文京区後楽 2丁目 3-27 テラル後楽ビル5階
TEL.03-3818-7800 FAX.03-3818-5031
横浜第1営業所 / 〒221-0031 横浜市神奈川区新浦島町1丁目1-25 (テクノウェイブ100 10F)
TEL.045-450-5351 FAX.045-450-5352
横浜第2営業所 / 〒221-0031 横浜市神奈川区新浦島町1丁目1-25 (テクノウェイブ100 10F)
TEL.045-450-5351 FAX.045-450-5352

東京・大阪など全国10支店、47営業所



環境と時代の共生を求めて。

kanzai

管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材、国内外総合商社

日本管技センター株式会社

本社：〒104-8401 東京都中央区八丁堀 2-24-3 PMOビル
TEL.03(5541)5111(大代表) FAX.03-5541-5115

配送センター：〒138-0082 東京都江東区新木場 3-2-4
TEL.03(3522)1261(代表) FAX.03-3522-1265

azbil
グループ

創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

山武は「計測と制御」の技術をもとに、建物や環境にかかわる省エネルギー・省力・快適・安全・利便性を追求し、企画・開発から販売・サービスまでの一貫体制を確立。建物経営をバックアップする最適なソリューションをご提供しています。

建物から社会へ、地球環境へ



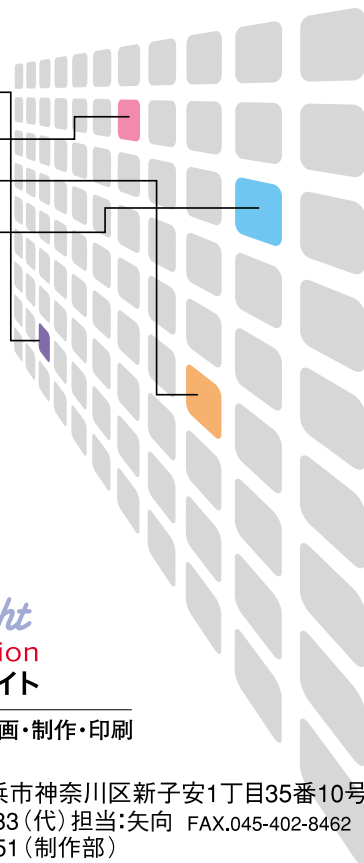
株式会社 **山武**

ビルシステムカンパニー 横浜支店

〒220-8144 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー
TEL.045-224-1550 <http://jp.azbil.com>

azbilは山武グループのシンボルマークです。

Marketing
Planning
Creative
Printing



D *sight*
best communication
株式会社 D-サイト

マーケティング・企画・制作・印刷

〒221-0013 横浜市神奈川区新子安1丁目35番10号
TEL.045-439-3433(代)担当:矢向 FAX.045-402-8462
TEL.045-439-3451(制作部)

会 報

第107号 平成22年6月30日

社団法人 神奈川県空調衛生工業会

横浜市中区海岸通4丁目18番地

TEL 045 (201) 9536 (代)

U R L: <http://www.shinkuei.or.jp>

E-mail: info@shinkuei.or.jp

情報委員会

印刷 株式会社 D-サイト